

# 食道癌（進行・再発） CDDP不耐症例 CDGP+5-FU療法 ±RT

RT :

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

コース目

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
HEIGHT01_Dc	\$WHEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール : 1コース 35日間

使用基準 : class A

## 《使用薬剤》

ネダプラチン (CDGP) : (ネダプラチン) 100mg、50mg、10mg/V

フルオロウラシル : フルオロウラシル注 (250mg/5mL、1000mg/20mL)

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
ネダプラチン	90 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	120	1
フルオロウラシル	800 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	1200	1~5

## << タイムスケジュール : 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1 1月1日 (金)

時刻	①	②	③	③'	④
0時00分	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 13.2mg 15分で点滴静注				
0時15分		生理食塩液 500mL + ネダプラチン (CDGP) 120mg 2時間で点滴静注			
2時15分			ソリタ T 3号 500mL + フルオロウラシル 600mg 12時間で点滴静注		
				生理食塩液 500mL 2時間で点滴静注 (側管から③と同時に開始)	
14時15分					ソリタ T 3号 500mL + フルオロウラシル 600mg 12時間で点滴静注

Day2~5 1月2日 (土) ~ 1月5日 (火)

時刻	①	②
2時15分	ソリタ T 3号 500mL 12時間で点滴静注	フルオロウラシル 600mg 12.0mL
14時15分	ソリタ T 3号 500mL 12時間で点滴静注	フルオロウラシル 600mg 12.0mL

Day6 1月6日 (水) (Day5 ②終了直後)

時刻	①
0時00分	生理食塩液 50mL フラッシュ (側管から投与)

## REFERENCE

Satoshi Ishikura, Atsushi Ohtsu, Kuniaki Shirao, et al: Esophagus 2:133-137, 2005  
A Phase I/II study of nedaplatin and 5-fluorouracil with concurrent radiotherapy in patients with T4 esophageal cancer: Japan Clinical Oncology Group trial (JCOG 9908)  
第10回化学療法プロトコール審査委員会承認 : 2009年10月28日 更新:2016年6月14日